



椅子の様な“厚座布団”

弊社で製作している色々な座布団の中より、今回“厚座布団”についてご紹介致します。

“厚座布団”とは

硬質のチップウレタンを中材に使い、厚みを持たせた座布団です(木材を中材として使用される場合もあります)。

一般に厚座布団は掘り炬燵席や正座するのが困難な方向けに使用される場合が多く、『椅子座布団』とも言えます。また使用される生地により空間のインテリア性を高めることも期待出来ます。

● 生地について

弊社カタログ掲載生地よりお選び頂けます(一部加工が出来ない生地もございます。詳しくは担当者までお問い合わせ下さい)。また各インテリアメーカー様のレザー生地や椅子張地を使って製作も承っておりますので、お気軽にご相談下さい。

● 中材について

弊社では圧縮したチップウレタンを使用します。硬め・少し柔らかめ等、ご要望に応じた硬さのチップウレタンがございます。また、座面と底面=天地にウレタンをサンド(写真A参照)したり、更にチップ全体をウレタンで巻くことによって、クッション性をより高める加工も承ります。

(写真A参照)

● 形について

弊社では正方形は勿論、円筒形や長方形も製作出来ます。また、座面と側面に違う生地を使って製作することも出来ます。

(写真B参照)

※異素材の組み合わせや生地の厚みに大きな差がある場合は加工が出来ない場合もございます。詳しくは担当者までお問い合わせ下さい。

● 縫製について

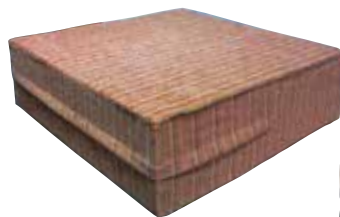
弊社の厚座布団は三方にファスナー(写真C参照)を廻し、中材を出し入れし易いようにしております。また、ファスナー部分は生地を被せる(写真D参照)ことによりファスナーを隠し、より仕上がりが綺麗に見える仕立をしております。



(写真A参照)



(写真B参照)



(写真C参照)



(写真D参照)

★★★★ワンポイントアドバイス★★★★

掘り炬燵席に人が座る時、深さの目安は 35 cm程必要と一般的に言われております。

床下の構造などで、掘りの深さが足りない場合は、厚座布団で高さ調整が行えます。(例えば掘りの深さが 20 cmしかとれない場合、高さ 15 cmの厚座布団を使えば丁度座り易くなります。)



ご質問や御見積依頼はお気軽にお申し付け下さいませ。

御見積の際には ①生地・②中材・③サイズ=たて × よこ × 高さ・④数量等をお教え下さいませ。お待ちしております。

www.the.kyoto.jp

一宮株式会社

〒615-8174 京都市西京区榎原中垣外7-1
TEL075-394-7011(代) FAX075-394-7022